

開発のねらい (2)

CRF250L

そこで開発の要件を、

- ・オンロードもオフロードも扱いやすく、楽しい走りを実現するエンジン特性
- ・ランニングコストを抑えられる燃費性能
- ・市街地からオフロードまで気軽に扱える、取り回し性に優れた車体サイズとディメンション
- ・オンロードとオフロード走行の楽しさを両立する本格的な足回り
- ・トップエンドモデルを凌駕する存在感ある最新のモトクロスサースタyling

と設定し、これらを具現化しながら、世界中のより多くの人たちに「CRF250L」の魅力を感じていただきたいとの考えに基づき、

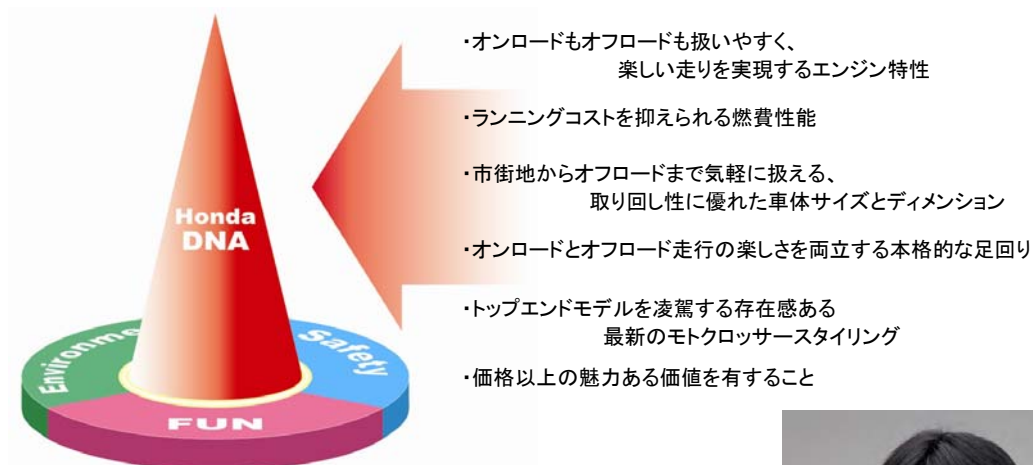
- ・価格以上の魅力ある価値を有すること

を開発の要件に加えました。

「CRF250L」がお客様の冒険心を掻き立てるとともに、日常の移動する楽しみを共有できる最良のパートナーとしてご愛顧いただける、息の長い商品に育てていきたいと考えています。

■ CRF250L 開発コンセプトイメージ

『On(日常)を便利に、Off(週末)を楽しむ
“ちょうどいい相棒 New On & Off Gear!”』



(株)本田技術研究所二輪 R&D センター
CRF250L 開発責任者
EIJI SUGIYAMA

杉山栄治

